令和８年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和８年９月９日

１．団名

衆議院チェコ共和国及びオーストリア共和国議会制度等調査議員団

２．目的

チェコ共和国及びオーストリア共和国における議会制度及び政治経済の重要課題についての議会及び政府要人等との意見交換を通じた議会制度調査及び関係強化のため

３．派遣議員団

団長	議院運営委員会	委員長	山口　俊一（自民）
	同	理　事	田野瀬太道（自民）
	同	理　事	武藤　容治（自民）
	同	理　事	宮内　秀樹（自民）
	同	理　事	中曽根康隆（自民）
	同	理　事	金村　龍那（維新）
	同	委　員	小寺　裕雄（自民）
	同	委　員	石川　　勝（参政）
同行	委員部議院運営課課長補佐		北久保　將
	委員部議院運営課係長		小池　智英

４．派遣期間

令和８年８月１６日（日）から２２日（土）までの７日間

５．派遣国

チェコ共和国、オーストリア共和国

６．主な活動

（１）チェコ共和国

① 日本とチェコの二国間協力等について議論するため、大統領府を訪問し、ミラン・ヴァシナ大統領府長官等と会談した。

② チェコ下院議会における押しボタン投票、議場内での電子機器使用状況等の議会制度について調査するため、議会を訪問し、トミオ・オカムラ下院議長及びハヤト・オカムラ チェコ日議員連盟会長等と会談し、意見交換を行った後、本会議場を視察した。
③ チェコの郵政事業について調査するため、チェコポストを訪問し、チェコポスト副総裁等と会談し、意見交換を行った。
④ チェコの図書館事情について調査するため、クレメンティヌム国立図書館を視察した。

（２）オーストリア共和国
① オーストリア国民議会における押しボタン投票、議場内での電子機器使用状況等の議会制度を調査するため、議会を訪問し、ヴァルター・ローゼンクランツ下院議長、ノルベルト・ネメト議院規則委員会副委員長等と会談し、意見交換を行った後、本会議場を視察した。
② オーストリアにおける安楽死及び尊厳死に関する制度について議論するため、クリスティナ・カナイダー オーストリア尊厳死協会会長及びペーター・Ｊ・ゴーヴィン前協会会長と会談し、意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。